

一般社団法人日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会
第 41 回 リサイクル燃料貯蔵分科会 (F4SC) 議事録

1. 日時 2017 年 9 月 22 日 (金) 15:00~16:50
2. 場所 原燃輸送株式会社 大会議室
3. 出席者 (順不同, 敬称略)
(出席委員) 木倉 (主査), 浅見 (副主査), 白井 (幹事), 松本, 松岡, 大岩, 影山, 佐伯, 亘, 山根, 小佐古, 水谷, 高橋 (13 名)
(代理出席委員) 堂守 (清水代理) (1 名)
(欠席委員) 入江, 澤 (2 名)
(常時参加者) 石川, 本田, 樋口, 下条, 広瀬, 蓬田, 村松, 山後, 菱田, 工藤 (10 名)
(常時参加者候補) 福田 (1 名)
(欠席常時参加者) 大野 (1 名)
4. 配付資料
 - F4SC41-1 人事について
 - F4SC41-2 第 40 回リサイクル燃料貯蔵分科会議事録 (案)
 - F4SC41-3-1 標準委員会の活動状況
 - F4SC41-3-2 原子燃料サイクル専門部会活動状況
 - F4SC41-3-3 誤記チェックに係る原子燃料サイクル専門部会幹事への確認結果について
 - F4SC41-3-4 技術レポート 標準委員会用語辞典について
 - F4SC41-4 リサイクル燃料貯蔵分科会作業会 1 の人事について
 - F4SC41-5 リサイクル燃料貯蔵分科会作業会 1 の作業進捗状況報告について
 - F4SC41-6-1-1 「附属書 E (規定) 金属キャスクの構成部材及び使用済燃料の長期健全性維持に関する設計基準」、「附属書 F(参考)金属キャスクの構成部材及び使用済燃料の経年変化に関するデータ」の改定提案について
 - F4SC41-6-1-2 引用文献内容調査結果 (附属書 E 及び附属書 F) 一修正箇所一覧
 - F4SC41-6-1-3 「使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準」の修正前後比較表 (附属書 E)
 - F4SC41-6-1-4 「使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準」の修正前後比較表 (附属書 F)
 - F4SC41-6-1-5 文献調査票; 追加/変更/削除(案)
 - F4SC41-6-2-1 使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準「附属書 M (参考) 金属ガasketの漏えい率の設定例」の改定提案について

- F4SC41-6-2-2 「使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準」の修正前後比較表（附属書M）
- F4SC41-6-2-3 附属書 M 「解説」の新旧対応表
- F4SC41-6-2-4 附属書 M コメント対応表
- F4SC41-6-2-5 附属書 M 追加する参考文献
- F4SC41-6-3 使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準「附属書 K（参考）核データライブラリ及び解析コード」の改定提案について

参考資料

- F4SC41-参考 1 標準委員会 専門部会運営通則他
- F4SC41-参考 2 標準委員会用語辞典 標準で使用される用語の定義：2016
- F4SC41-参考 3 改定に係るアンケート回答と改定対応方針案／改定に係る作業会 1
追加コメントと改定対応方針案 抜粋
- F4SC41-参考 4 参考文献集（附属書 E,F,K,M 関係）（CD-ROM）

5. 議事

幹事より、開始時の出席者の確認が行われ、決議に必要な委員総数の 2 / 3 以上の委員数を満足している旨の報告がなされた。

(1) 分科会人事について

- F4SC41-1 に基づき、常時参加者登録について了承された。

(2) 前回議事録確認

- 前回議事録（案）として F4SC41-2 の確認が行われ、承認された。

(3) 標準委員会、原子燃料サイクル専門分科会の活動状況等について

- 幹事より、F4SC41-3-1 及び F4SC41-3-2 に基づき、標準委員会、原子燃料サイクル専門部会の活動状況について報告がなされた。
- また、前回分科会でコメントのあった「誤記対応の強化」の動向、及び「標準委員会・用語辞典のコメント対応」の動向について、F4SC41-3-3 及び F4SC41-3-4 に基づき幹事より報告がなされた。
- 改定中の誤記チェック方法についてはルール化されていないことから、本標準改定での誤記チェック方法についてエンドースされているものとの違いを考慮して分科会で議論し、対応を決めていくとの方針が示され、今後幹事会で議論のたたき台を作成することが確認された。

(4) 作業会1の人事について

- 作業会1主査の松本委員より、F4SC41-4に基づき、作業会1の常時参加者登録の報告がなされた。

(5) 作業会1の活動状況について

- 作業会1主査の松本委員より、金属キャスク標準の改定作業の進捗状況について、F4SC41-5に基づき報告がなされた。
- 予定通り作業工程は進捗していること、今回の分科会では、2回目の技術的審議案件として、附属書E、Fの新規改定案の審議、及び附属書M、Kの前回コメント回答を踏まえた改定案等について、それぞれ審議いただくことが紹介された。

(6) 金属キャスク標準の改定提案

①附属書E（金属キャスクの構成部材及び使用済燃料の長期健全性維持に関する設計基準）及び附属書F（金属キャスクの構成部材及び使用済燃料の経年変化に関するデータ）の改定提案について

- 附属書E及びFについて、松岡委員より F4SC41-6-1-1～F4SC41-6-1-5に基づき改定提案がなされた。
- 持ち帰りコメントがあれば、二週間以内に松岡委員、幹事及び松本委員へ連絡することとした。

②附属書M（金属ガasketの漏えい率の設定例）の改定提案について

- 亘委員より、前回コメントを踏まえた附属書Mの改定案について、F4SC41-6-2-1～F4SC41-6-2-5に基づき提案がなされた、今回の提案内容が了承された。
- 追加のコメントがあれば、二週間以内に亘委員、幹事及び松本委員へ連絡することとした。
- なお、今後の改定内容については、最終的な標準全体の審議の際に、報告されることが確認された。
- 主なコメントは以下のとおり。
 - ・ log表記については今後統一する。
 - ・ 資料 F4SC41-6-2-2 で、「LMP は一般的に」との記載があるが、『一般的に』とはどういうことか。
 - LMP は、本来は一つの材料の材料特性を表わすものであって、複合された材料で使われるものではないとの趣旨で「一般的に」との記載にしたが、表現については検討する。

③附属書K（核データライブラリ及び解析コード）の改定提案について

- 松本委員より、前回コメントを踏まえた附属書Kの改定案、及び追加・削除するコードライブラリについて、F4SC41-6-3に基づき提案がなされ、今回の提案内容が了承された。
- 追加のコメントがあれば、二週間以内に松本委員及び幹事へ連絡することとした。
- 今後、附属書Kの具体的な引用文献の精査を進め、文献の精査結果については、最終的な標準全体の審議の際に、報告されることが確認された。
- 主なコメントは以下のとおり。
 - ・ コードやライブラリの引用文献は古いものが多いようであるが、最新版を採用する等の方針はあるのか。
 - 附属書Kの引用文献の具体的な精査はこれから。引用文献が最新版でよいのかどうかも含め、今後、作業会1で確認していきたい。

(7) その他

①技術資料・共通データの活用について

- ・ 今後の更なる改定作業への活用のため、技術的なバックデータ、技術知見を標準とは別の形で残せないかを検討中。分科会関係者が、共有できるようなツールについて、学会事務局と相談し、今後、分科会で幹事より報告する予定。

②次回分科会予定

2017年12月20日（水）10:00～ 場所：調整中

以 上